

平成24年第3回定例会
一般質問通告事項一覧表

朝霞市議会

件 名 及 び 要 旨

1 高橋 勅幸

- 1 いじめ問題について
 - (1) 現状の取り組みと課題について
 - (2) 各小・中学校における緊急アンケートの実態について

2 本山 好子

- 1 教育施策について
 - (1) いじめ対策について
- 2 彩夏祭の運営について
 - (1) 鳴子踊りの方への給水について
 - (2) 反省点と今後の取り組みについて
- 3 災害対策について
 - (1) これまでの対策と備えについて
 - (2) 今後の対策と備えについて
- 4 熱中症対策について
 - (1) 市内のこれまでの状況について
 - (2) 今後の取り組みについて

3 遠藤 光博

- 1 障がい者支援
 - (1) 身体及び精神障がいの総合福祉施設について
 - (2) 就労継続支援について
- 2 在宅療養支援
 - (1) 看護、介護者への支援について
- 3 生活保護受給者の自立支援
 - (1) 教育支援について
 - (2) 就労支援について
 - (3) 住宅支援について
- 4 地域問題
 - (1) 幸町地域の水道水について

4 岡崎和広

- 1 民間活用について
 - (1) P F I を導入した公共施設の建てかえを
- 2 高齢者支援について
 - (1) グループホーム等入居家賃の助成を
- 3 奨学金制度の改正を
 - (1) もっと使いやすい奨学金制度に
- 4 安心・安全のまちづくりについて
 - (1) 集合住宅の貯水槽の耐震化に補助を
- 5 施設備品の改良を
 - (1) 公民館等で展示に使用するボードの改良を
- 6 道路の拡幅、延長について
 - (1) 観音通線の早期開通を

5 駒牧容子

- 1 女性総合健（検）診の導入について
 - (1) 1 2 月議会からの進捗状況について
- 2 防災行政
 - (1) 実践的防災教育の推進について
 - (2) 緊急災害時に対応するための市内中小企業の B C P（事業継続計画）導入促進の支援について
- 3 地域環境問題
 - (1) 空き家問題について
- 4 J R 武蔵野線の安全対策
 - (1) 北朝霞駅、ホームの安全確保について
- 5 地域物産品販売・周知支援
 - (1) 「朝霞ブランド」他、地域物産品のインターネット販売の導入について

6 福川鷹子

- 1 彩夏祭について
 - (1) 踊りの審査方法
 - (2) 花火等々について
- 2 朝霞市の魅力発信について
 - (1) 市内の施設、思い出に残る場所等を市内外にPRをしていくことについて
- 3 教育問題について
 - (1) 道徳教育の充実について
 - (2) 土曜授業について
- 4 福祉問題について
 - (1) 介護事業所の改善について
- 5 節電対策について
 - (1) 各家庭でクーラーを使用するのではなく、公共施設やお店等を利用して節電に努めることについて
- 6 市内循環バスについて
 - (1) 西朝霞公民館入口となっているバス停の変更、路線の変更、バスの大きさ等々の見直しについて

7 須田義博

- 1 交通安全について
 - (1) 高齢者の運転免許の返納の取り組みについて
- 2 学校教育について
 - (1) スポーツ・文化功労者の表彰について
 - (2) 中学校職場体験事業の成果と課題について

8 船本祐志

- 1 教育問題について
 - (1) 朝霞市教育振興基本計画について
- 2 建設問題について
 - (1) 黒目川まるごと再生プロジェクトについて

9 黒川 滋

1 教育政策について

- (1) 「いじめゼロ」目標といじめ対策について
- (2) 「不登校ゼロ」目標の妥当性について
- (3) 子ども自身によるいじめ問題の解決を訴える手段について
- (4) 日本語を使えない児童への支援員について

2 保育所制度について

- (1) 入所判定における交通手段考慮について
- (2) 公立保育所一部園での延長保育の実施について
- (3) 一時保護機能をもった24時間保育について
- (4) 病児・病後児保育の実現について
- (5) ゼロ歳児保育の開始月齢の引き下げについて

3 公民館について

- (1) ロビーの活用
- (2) 市民活動等の活動費用目的の販売活動、カンパ活動の解禁
- (3) 利用できない条件について

4 社会保障と税の一体改革の影響

- (1) 地方消費税の見込みについて
- (2) 朝霞市民が新たに負担する消費税総額について
- (3) 市として現時点で歳出増となる事業についての把握

5 広報あさかについて

- (1) 発行回数について
- (2) 発行回数を変更する場合の市民への諒解手続きについて
- (3) 情報のリードタイムについて

6 基地跡地利用について

- (1) 市民・市民団体との意思疎通について

7 歩行環境の改善について

- (1) 高齢者の多い地区での歩道のベンチ設置

8 市内循環バスわくわく号について

- (1) ダイヤの見直しについて
- (2) 溝沼・本町線について
- (3) バス停の増設について
- (4) わくわくどーむ・北朝霞駅間の輸送について

10 獅子倉 千代子

- 1 「孤独死」の防止対策について
 - (1) 生活困窮者の情報の一元化について
 - (2) 障害者団体、高齢者団体、民生委員等の連携について
 - (3) 電気、ガス、水道等のライフラインの変化を福祉部局が連携して対応し、生命にかかわるケースの場合、個人情報提供を制限しない等について、国のほうから通達があったようですが、本市の状況はいかがでしょうか。
- 2 黒目川まるごと再生プロジェクト事業について
 - (1) 事業の概要について
 - (2) 事業の進捗状況について
 - (3) プロジェクトチームの構成メンバーについて
- 3 陸上競技場について
 - (1) 開設以来約20年が経過し老朽化が目立ちます。改修計画について伺います。

11 松下 昌代

- 1 いじめについて
 - (1) 現状と取り組みについて
- 2 朝霞市立図書館について
 - (1) ビジネス支援という視点での現状について
- 3 子ども大学について
 - (1) 今年度の取り組み状況について
- 4 産後の母親支援について
 - (1) 産後ケア事業の現状について

1 基地跡地利用について

- (1) 暫定利用管理委託費用の予算は、どのように考えているのか。
- (2) 複合公共施設整備計画は、現時点においてどのように考えているのか。

2 市民の合意形成の手續について

- (1) 基地跡地利用計画の経緯を踏まえると、常設型住民投票制度をつくるべきではないか。
- (2) これからのまちづくりの手法に討論型世論調査を取り入れるべきであるとするが、いかがであるか。

3 市民後見制度について

- (1) 改正された老人福祉法には、市町村長に対し市民後見人の育成及び活用が規定されている。朝霞市の取り組みはいかがであるか。

4 父子家庭に対する拡張について

- (1) 母子家庭自立支援教育訓練給付及び母子家庭高等技能訓練支援費を父子家庭にも拡張適用していただきたい。

5 就労支援について

- (1) 労働者の就労支援が産業振興課において行われているが、産業の名前から労働者の就労支援を連想するのは困難である。的確な名称に変更を検討していただきたい。

6 図書館の機能について

- (1) 分館は、極めて手狭な上、ビジネス支援サービス業務があるが、ほとんど利用者がいない状況である。核となっているはずのオンラインサービスも開店休業の状況である。このような特殊な機能は、本来本館の機能と解される。本館に移転するのが妥当であるとするが、いかがであるか。
- (2) オンラインサービス中、特に判例・法令検索、官報検索ソフトを本館に置くべきである。
- (3) 分館では日経新聞記事検索ソフトが自由に検索できる。他方本館では朝日新聞及び日経新聞の記事検索ソフトがあるが、市民に自由に使わせていない。本館でも市民が自由に利用できるように改善をしていただきたい。

次のページへ

- (4) パソコン等の利用の環境を整備すべきではないか。
- (5) 家庭の事情等で図書館の自習室を利用される人もいる。整備を拡充すべきではないか。

7 成人式について

- (1) 成人式の委員の公募の結果その他の進捗状況について

8 教育委員会委員長に問う。

- (1) 教育委員会不要論が台頭しているがこれについての所見を伺いたい。
- (2) 教育委員会は、教育長に大半の事務を委任している。現時点で、教育委員会の役割を再考して、事務委任の項目を見直すべきではないか。
- (3) 事務委任したものについて書面で報告を受けているか。
- (4) 教育委員会の事務方の起案用紙には、副市長、市長の決裁印があり、他方教育委員会もしくは、委員長の決裁印がない。これを改めるべきではないか。
- (5) 市議会の教育に関する一般質問の内容は、教育委員会の会議の際、教育長が要約して報告している。会議に正式な会議録が間に合わなければ、会議録の粗稿などの提供を受けるなどしてできるだけ正確に把握すべきではないか。
- (6) 図書館の館長に司書の資格のない方が続いており、また在職期間が短い。このような図書館行政は問題ではないか。
- (7) 教育委員会の会議に傍聴人の参加を促す要因として、傍聴人に発言の機会を設けることを検討していただきたい。これが困難ならば、教育委員会がタウンミーティングなどを行っていただきたい。
- (8) 教育委員会は、下記の事項について指導・監督すべきではないか。
 - ①市内の小中学校では家庭訪問を行っていない。夏休みなどを利用して家庭訪問を行うよう推進すること。
 - ②教育行政の対象資料として高校生の意向調査を市内に設置された高校の生徒で代用しているようだ。今後これを改め、市外に通学する朝霞市民の高校生の意向調査をすること。
 - ③現在生涯学習課が成人式の担当課として改善に取り組んでいる。成人式の改善改革は大きな問題であるので、生涯学習部が総力を挙げて取り組むこと。

1 3 大 橋 正 好

- 1 学校教育について
(1) 朝霞市の情操教育について、現状と今後はどうでしょうか。
- 2 ゴミ収集について
(1) 収集の現状と今後はどうでしょうか。

1 4 神 谷 大 輔

- 1 公共機関の利便性の向上
(1) ガウスビル・武蔵野ビル前ロータリー側に、東武東上線改札口の設置について
- 2 食育・家族のきずなの醸成
(1) 児童・生徒たちがつくる「弁当の日」について
- 3 ギャンブル依存症
(1) ギャンブル依存症の予防啓発活動の周知について
- 4 図書館利用
(1) 図書館を「赤ちゃん連れ」で気軽に利用できることについて

1 5 石 原 茂

- 1 武道の必修化に伴う柔道の実技研修会について
(1) 研修会の概要
- 2 旧暫定調整区域について
(1) 道路の整備状況について

- 1 学習支援体制を強化するために→（仮称）教育センターの設置を
 - （1）指導課に市（費）職員の配置を
 - （2）進路指導の強化を
 - （3）教育センターの設置を
 - （4）公民館との連携を
 - （5）学校開放の促進を
- 2 地域コミュニティの育成支援のために
 - （1）市民活動支援ステーションの現状と課題を問う
 - （2）コミュニティセンター・市民センター等の運営を問う
- 3 博物館の今後のあり方について
 - （1）地域資料館（機能）の整備を
 - （2）企画展示を中心とした機能へ
- 4 まちづくりについて
 - （1）密集市街地問題への取り組みを問う
 - （2）歩行者最優先の道路改善を問う
 - （3）生産緑地の今後を問う
- 5 ごみ問題の現状と課題について
 - （1）中間処理施設の現状と課題を問う
 - （2）事業系ごみの取り扱いを問う
- 6 水とどう付き合うか→水に関する総合的な政策を
 - （1）朝霞の特殊性とどう向き合うか、問う
- 7 職員研修と交流の促進について
 - （1）職員及び外郭団体職員の研修と交流の促進を問う
- 8 都市農業の育成・支援について
 - （1）市民農園の現状と農業体験型農園への支援を問う
 - （2）学校農園の現状と課題を問う
- 9 健康増進・地域医療体制について
 - （1）わくわくどーむの現状と課題を問う
 - （2）地域医療体制を問う
- 10 児童・高齢者の虐待等について
 - （1）児童虐待への取り組みを問う
 - （2）高齢者虐待等への取り組みを問う

次のページへ

- 1 1 行政改革の課題について
 - (1) 行政改革の今後の課題を問う
 - (2) 外部評価の課題を問う
- 1 2 基地跡地利用の今後について
 - (1) 暫定利用と今後の基地跡地利用計画の推進を問う

1 7 石 川 啓 子

- 1 国民健康保険制度について
 - (1) 安心して医療が受けられる取り組みについて
- 2 教育費の保護者負担軽減について
 - (1) 現状と課題について
- 3 聴覚障がい者への支援について
 - (1) 現状と課題について
- 4 交通安全対策について
 - (1) 根岸台第四分団交差点の安全対策を

1 8 山 口 公 悦

- 1 交通事故死ゼロを目指す交通安全対策
 - (1) 6月議会で取り上げた危険箇所ごとの対策について
 - ①第五小学校正門前の自転車徐行区間として強化策を講じる
 - ②28-18のカーブミラーに子どもの目線の補助ミラーの設置
 - ③三原通りフードガーデン前の手押し信号機の改善
 - ④市道409号線の速度制御対策
 - ⑤市道398号線の拡幅とグリーンベルトのペインティング
 - ⑥三原3丁目の線路沿いの生活道路の安全策
 - ⑦図書館前歩道の整備
- 2 空き家対策について
 - (1) 快適な住環境をつくる上で問題化している空き家対策について
 - ①朝霞市の空き家の実態と問題点
 - ②現在の対応策と課題
 - ③快適な住環境をつくる上で、市条例の制定の提案

次のページへ

3 臨時的任用教職員の生活と権利を守り、子どもたちに行き届いた教育を保障するために

(1) 学校教育の教職員体制が多く、臨時的任用教職員によって支えられています。しかし不安定な雇用状況と劣悪な賃金。労働条件のもとで、雇い止めの不安を抱えながら働く臨時的任用教職員の実態があり、子どもたちに行き届いた教育を保障する上で早急な改善が求められています。

①朝霞市の現場教育の体制と臨時的任用教職員の役割

②臨時的任用職員の雇用実態と問題点

③臨時的任用職員の賃金・雇用・労働条件・権利などの改善点

4 視覚障がい者の生活と権利を守るために

(1) 視覚に障がいのある方の知る権利を保障するために、市の広報や議会だよりなどの情報を得るための対応策

5 防災対策について

(1) 見直しが予定されている防災計画について

①現行の防災計画の問題点と課題について

②東日本大震災からの教訓をどのように生かすか

③朝霞市の新たな防災計画策定への提言

19 齊藤弘道

1 子ども医療費助成について

(1) 対象の拡大について問う

2 困っている住民への対応について

(1) 市の対応について問う

3 自衛隊への対応について

(1) 駐屯地外での演習について経過と今後の対応を問う